

～読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想～

先月号の「興味を持ったレポート」の予想と結果、以下の通りです。

【2017年7月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3】

(予想)

(結果)

- 1位：スマートスピーカー／AI音声
- 2位：IoTの無線通信技術動向（2）
- 3位：アクティブタグの動向（3）

※一部タイトル名を簡略化して表記

- | | | |
|---|--------------------|-------|
| ⇒ | 1位：IoTの無線通信技術動向（2） | 31.1% |
| | 2位：スマートスピーカー／AI音声 | 20.6% |
| | 3位：アクティブタグの動向（3） | 18.1% |

※右端数値は構成比（票数/総票数）

一瞬、「あと1歩」と思ったのですが、1位と2位の構成比差をみると、いつものように『完敗』の方が正しい理解だと思うようになりました。やはり、IoTと無線通信技術はそれぞれ単独で考えても注目度が高い領域ですので、このような組み合わせであれば2号連続で1位となるのが本命サイドであることに気づかなければいけませんでした。

本音としては三連複の的中にスポットを当て胸を撫で下ろしたいところです。しかし、自身の強い思い入れを含め1位に推した「スマートスピーカー」が3馬身離されての2位という感じの結果ですので、素直に結果を反省しつつ今号の予想に移ります。今月の出走テーマは下記5本です。

- ・産業用センサーの動向 内界用①：回転変位センサー市場
- ・小型・精密減速機市場
- ・真空蒸着機市場
- ・先進硬質材料技術動向
- ・IoTモデルとセキュリティ動向（1）

予想は下記の通りです。今号も1位予想が真っ先に決まりました。新シリーズとなる「産業用センサー」です。一般的には自動運転などと絡めたセンサーがホットだと思いますが、着実に市場を作っている“産業用”というくくりが玄人受けするのではないか、という期待を込めての予想です。

次は3位予想を固めたのですが、先月1位となった「IoTの無線通信技術」の流れを汲んでいるものの、「セキュリティ」というところで皆様の興味度合いが若干低いのではないかと考えての「IoTモデルとセキュリティ」です。最後、2位予想に一番時間がかかりました。理由は割愛させていただきますが、入稿間際で取り替えるほどのバタバタぶりです。

2017年8月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想

- 1位：産業用センサーの動向 内界用①：回転変位センサー市場
- 2位：小型・精密減速機市場
- 3位：IoTモデルとセキュリティ動向（1）